



さくらんぼだよ

12月号

令和4年12月1日

社会福祉法人 北杜福祉会 西多賀チェリーこども園

発表会においでください！

園庭の木々の葉も舞い散り、“北風小僧の寒太郎”の到来となりましたが、子どもたちは寒さに負けず元気に園庭を走り回っています。

先日は、焼き芋会をしました。例年、さつまいもはたっぷり収穫できていましたが、今年はほんの少ししか収穫できず...なんと、さつまいも畑には穴を掘られた跡があり、動物に食べられてしまったようでした。職員みんな、まさかさつまいもがやられるなんて...とガッカリしましたが、これも勉強！よし、来年こそは立派なさつまいもを育てるぞ！と今から対策を考えて意気込んでいます。焼き芋会当日は、♪やきいもやきいも おなかガグ〜♪と元気に歌いながら今か今かと焼き芋が出来上がるのを待つ子どもたち。ようやく、たき火の中から焼けた芋を取り出すと“あつ〜い！”“おいし〜い！”と言いながらホクホクの焼き芋を大喜びで食べていました。

園庭の畑では、冬野菜の大根やかぶ、白菜がしっかりと畑の土から養分を吸収して青々と育ち、また冬の寒さを越して育っていく玉ねぎも小さな芽を出して生長しています。冬野菜には粘膜の形成に必要な栄養素や、ウイルスへの抵抗力を高めてくれるビタミンCが豊富に含まれています。これからの時期は、新型コロナウイルス感染症の他にもインフルエンザや嘔吐下痢症などの流行が心配されます。手洗い、うがいなどを丁寧に行いながら、冬野菜を取り入れたバランスの良い食事、そして十分な睡眠を心がけて、この寒い冬を元気に乗り切っていきましょう。

12月10日(土)は発表会です。どのクラスも“子どもたち一人ひとりを主役に！”という思いで職員は内容を考え、工夫して取り組み、子どもたちは普段から読んでもらっている絵本のお話を楽しみながら劇ごっこをしたり、歌を歌ったりと練習に励んでいます。感染症対策として、人数制限やクラスごとに時間を区切った発表ではありますが、子どもたちの姿を見ていただきたいと思います。保護者の皆さまのおいでを心よりお待ちしております。

2022. 12. 1 園長 佐藤 真里枝

おしらせ

<発表会>

* 12月6日(火) 発表会総練習 (祖父母参観)

* 12月10日(土) 発表会 (保護者)

開始 8:45



発表会につきましては、先日お知らせしました通り、全クラス入れ替え制となりますのでご協力ください。尚、参加は各家庭大人2名までとします。

<もちつき会について>

* 12月22日(木)、もちつき会をします。

今年も感染予防対策として、保育の中で子どもたちと職員とで行います。



おねがい

* 感染症流行の時期に来ています。市内では、新型コロナウイルス感染も増えてきています。基本的な予防(手洗い、うがい、換気など)を心がけながら体調管理をしていきましょう。

行事予定

12月

日	曜日	行事
6	火	発表会総練習(祖父母)
10	土	発表会
13	火	誕生会・発育測定
15	木	避難訓練
22	木	もちつき会
24	土	布団乾燥
28	水	御用納め

1月

日	曜日	行事
4	水	仕事初め
11	水	発育測定・1歳児懇談会
13	金	5歳児懇談会
16	月	避難訓練
17	火	誕生会・0歳児懇談会
20	金	3歳児懇談会
24	火	4歳児懇談会
26	木	2歳児懇談会

* 年末年始休み
(12/29~1/3まで)



先月、焼き芋会のために、毎朝落ち葉を集めていると、その様子を見ていた子どもたちが、「何しているの？わたしもやりたい！」と言って手伝ってくれました。子どもたちが「たくさん落ち葉を集めて、いっぱい焼き芋食べようね！」とせっせと集めてくれていると、はらぺこあおむし組のAちゃんが「先生見て！これ、すごく鮮やかだね！」と一枚の落ち葉を手にして見せてくれました。その落ち葉は、Aちゃんが言うように綺麗な赤色で、本当に鮮やかな落ち葉でした。その時私は、5歳のAちゃんから“鮮やか”という言葉が出てきたことにビックリしましたが、それと同時に少し納得した気持ちにもなりました。Aちゃんは1歳から入園してきて、ほぼ毎日絵本を借りています。お迎えが来ると文庫へ行き、その日借りていく絵本をどれにしようかと吟味して借りていくのです。そんなAちゃんの文庫カードを見てみると、今までに借りた絵本の数は489冊にもなっていました。

童話館の『絵本のある子育て』には、“子どもは、未知の美しい日本語を、身近な大人の声で読まれる物語の楽しさにのせて、身につけていくのです。言葉は、考え、思い、学び、伝えるための手だてです。言葉が豊かになることは考えや思いが豊かになることです。大切な言葉の力は、乳幼児期の、大人からの語りかけや、絵本を読んであげるといふ、温かく、人間的なふれ合いをとおして、より豊かに得られています。”と書かれています。Aちゃん言葉の豊かさと美しいものへの感性は、まさに絵本の読み聞かせから育まれたものだ実感しました。

落ち葉を集め終えた後、その鮮やかな落ち葉を「今日のおみやげにする！」と言って嬉しそうに持ち帰ったAちゃん。そんな姿を見て、とても温かい気持ちにさせてもらいました。

ぜひ、7000冊以上あるチェリー文庫を親子のふれ合いに活用してください。親子で絵本を開いていると、不思議と穏やかな気持ちになれると思います。



母と子の絵本棚

ハリーのセーター



「ハリーのセーター」

やくわたなべ しげお 出版社 福音館書店

「どろんこハリー」のシリーズです。ハリーは誕生日におばあちゃんからバラの模様のセーターをプレゼントされますが気に入らず、どこかに捨てようとしています。でもうまくいきません。ハリーのセーターはどうなってしまうのでしょうか。ハリーの可愛さに注目の絵本です。

「めがねうさぎのクリスマスったらクリスマス」

さくせな けいこ 出版社 ポプラ社

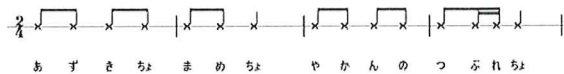
♪クリスマスったらクリスマス

なんといいてもクリスマス…♪うさぎは今年もサンタを楽しみに待っています。ところが、サンタはうっかりして、くまさんの家でグーグーを飲んでぐっすり眠ってしまったのです。うさぎはちゃんとプレゼントをもらえたのでしょうか。クリスマスに読みたくなる一冊です。



わらべうたであそぼう

♪あずきっちょ まめちょ♪



あずきまめちょまめちょよかんのつるれち

『遊びかた』

*親子で向き合って手をつなぎ、一緒に飛びはねて遊びましょう。

友だちがいっぱいの時は、みんなで大きな輪になって、飛び跳ねて遊びましょう！

最後のつぶれちょでは、みんなでしりもちをついてね。

*お手玉を手のひらの上で歌に合わせてトントンして、最後、つぶれちょの“ちょ”でポトンと落としても楽しいです。

版画

「のはらうた」くどうなおこ作

